

令和7年度臨床研修マッチング結果（令和8年度研修開始分）について

健康医療福祉部医療政策課

臨床研修制度とは

医師法 第十六条の二

診療に従事しようとする医師は、二年以上、都道府県知事の指定する病院又は外国の病院で厚生労働大臣の指定するものにおいて、臨床研修を受けなければならない。

⇒医師国家試験合格後、臨床研修病院で研修を受ける。

- ・研修を受ける病院を決める仕組みが医師臨床研修マッチング。
- ・滋賀県内の臨床研修病院は下記の14病院。

市立大津市民病院	大津赤十字病院	滋賀医科大学医学部附属病院
JCHO滋賀病院	淡海医療センター	滋賀県立総合病院
済生会滋賀県病院	公立甲賀病院	近江八幡市立総合医療センター
東近江総合医療センター	彦根市立病院	市立長浜病院
長浜赤十字病院	高島市民病院	

医師臨床研修マッチングとは

全国一斉に、医学部6年生などの臨床研修希望者と、研修を受け入れる臨床研修病院とを、合理的、効率的に組み合わせできるシステム。

募集定員2名のX病院をA～Eさんの5名が希望した場合



Aさん	採用	採用順位2位
Bさん	不採用	—
Cさん	採用	採用順位1位
Dさん	不採用	—
Eさん	採用	採用順位3位

研修したい病院	Aさん	Bさん	Cさん	Dさん	Eさん
第1希望	Z病院	X病院	X病院	X病院	X病院
第2希望	Y病院	Y病院	Y病院	Y病院	Y病院
第3希望	X病院	Z病院	Z病院	Z病院	Z病院

↓
② Z 病院、Y 病院で アンマッチの場合 X 病院とマッチ

↓
アンマッチ

↓
① マッチ

↓
アンマッチ

↓
③ A さんが X 病院と アンマッチの場合 X 病院とマッチ

臨床研修病院決定までの流れ

令和7年度スケジュール(令和8年度研修開始分)

6/5
参加登録開始

9/11
希望順位登録開始

10/23
マッチング結果発表

3/16
医師国家試験合格発表

①医師臨床研修マッチング

全国一斉、全基幹型臨床研修病院

- ・研修希望者は、研修を希望する病院に就職活動を行い、希望順を登録する。
- ・臨床研修病院は、採用試験の結果、採用したい人を希望順に登録する。
- ・マッチング結果には必ず従う必要がある。

②追加募集

マッチングで定員未充足の病院

- ・マッチングで募集定員が充足しなかった病院が、個別に追加で募集する。(任意)

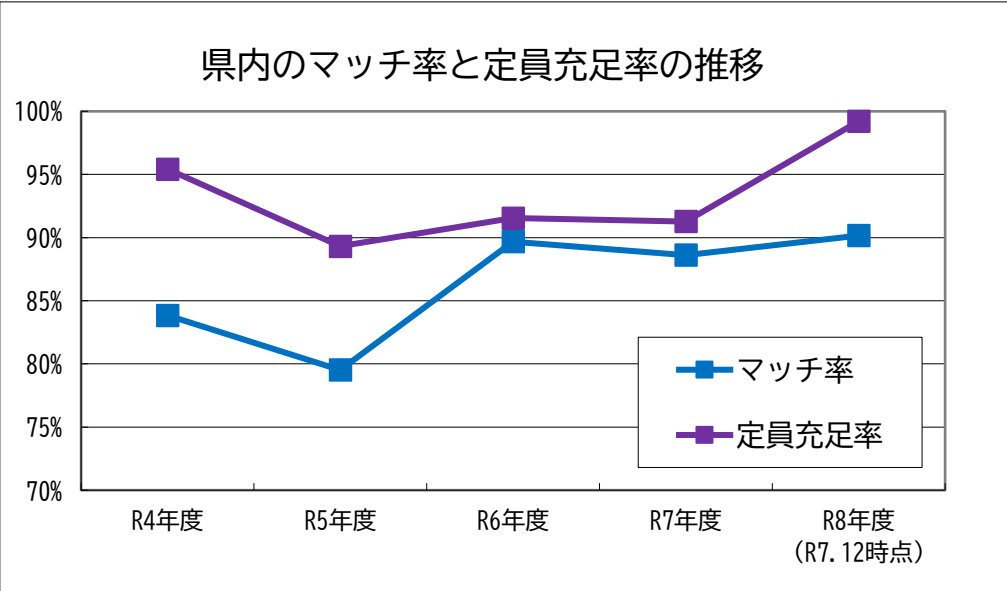
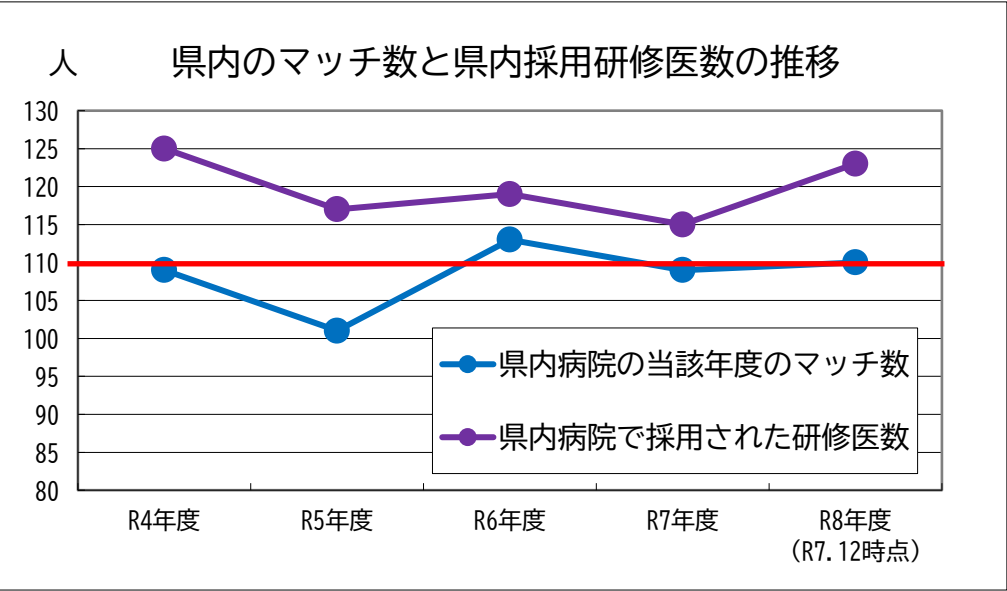
③追加募集

採用予定者の国家試験不合格などで定員未充足の病院

- ・採用予定者が国家試験不合格や留年などの事情で募集定員に空きが出た病院が、個別に追加で募集する。(任意)



県内のマッチ率、定員充足率等の推移（過去5年間）



採用年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度 (R7.12時点)
県内病院の当該年度の研修医募集定員	131	131	130	126	124
県内病院の当該年度の研修医マッチング採用定員	130	127	126	123	122
県内病院の当該年度のマッチ数	109	101	113	109	110
マッチ率	83.8%	79.5%	89.7%	88.6%	90.2%
基礎研究医プログラム募集定員（採用研修医数）	1(1)	1(0)	1(0)	1(0)	1(0)
地域医療重点プログラム募集定員（採用研修医数）	-	2(1)	1(0)	0(0)	1(0)
自治医科大学卒の採用研修医数	1	2	3	3	2
追加採用された研修医数	20	19	14	16	11
離脱者数（国試不合格等）	▲ 6	▲ 8	▲ 11	▲ 13	0
県内病院で採用された研修医数	125	117	119	115	123
定員充足率	95.4%	89.3%	91.5%	91.3%	99.2%

令和8年度から採用する臨床研修医数（R7.12時点）

病 院 名		令和7年度 定員数	令和8年度 定員数 a	定員数			採用状況								合計 j=c+d+e+f+g+h+i	令和8年度 定員充足率 i/a	備考
				自治医科 大学生	地域医療重点 プログラム (マッチング前)	マッチング 募集定員 b	マッチング 結果 c	令和6年度 マッチ率 c/b	自治医科 大学生 d	地域医療重点 プログラム (マッチング前) e	追加採用 (～国試発表前) f	国試発表前 (マッチング以降) g	国試不合格 h	追加採用 (国試発表後～) i			
大津市民病院		9	9			9	9	100.0%							9	100.0%	
大津赤十字病院		14	14	1		13	13	100.0%	1						14	100.0%	
滋賀医科大学 医学部附属病院	Aプログラム	37	13	1		13	6	72.7%	1		7				33	97.1%	・基礎研究医P 採用なし ・マッチング時、 地域医療重点プ ログラムの定員 1名をAプログラ ムに振替
	Bプログラム		4			4	2				1						
	Cプログラム		16			16	16										
	地域医療重点 プログラム		1		1	0	0			0							
済生会滋賀県病院		11	10			10	10	100.0%							10	100.0%	
滋賀県立総合病院		10	10			10	10	100.0%							10	100.0%	
長浜赤十字病院	通常プログラム	5	5			5	5	100.0%							5	100.0%	
	地域医療重点 プログラム		0			0	0										
市立長浜病院		6	6			6	6	100.0%							6	100.0%	
公立甲賀病院		5	6			6	6	100.0%							6	100.0%	
彦根市立病院		4	4			4	4	100.0%							4	100.0%	
高島市民病院		2	3			3	0	0.0%			3				3	100.0%	
近江八幡市立総合医療センター		8	8			8	8	100.0%							8	100.0%	
淡海医療センター		9	9			9	9	100.0%							9	100.0%	
東近江総合医療センター		4	4			4	4	100.0%							4	100.0%	
JCHO滋賀病院		2	2			2	2	100.0%							2	100.0%	
合計		126	124	2	1	122	110	90.2%	2	0	11				123	99.2%	

(参考) 令和7年度から採用する臨床研修医数

病 院 名		令和6年度 定員数	令和7年度 定員数 a	定員数		採用状況								合計 j=c+d+e+f+g+h+i	令和7年度 定員充足率 i/a	備考
				自治医科 大学生	地域医療重点 プログラム (マッチング前)	マッチング 募集定員 b	マッチング 結果 c	令和6年度 マッチ率 c/b	自治医科 大学生 d	地域医療重点 プログラム (マッチング前) e	追加採用 (～国試発表前) f	国試発表前 (マッチング以降) f	国試不合格 h			
大津市民病院		9	9			9	100.0%							9	100.0%	
大津赤十字病院		14	14	1		13	100.0%	1				▲ 1		13	92.9%	
滋賀医科大学 医学部附属病院	Aプログラム	41	18	1	17	82.9%	14	1	3		▲ 2		33	89.2%	・基礎研究医P 採用なし	
	Bプログラム		4		4		1	2	▲ 1							
	Cプログラム		15	1	14		14	1								
	地域医療重点 プログラム		0		0		0									
済生会滋賀県病院		10	11		11	100.0%							11	100.0%		
滋賀県立総合病院		10	10		10	100.0%				▲ 1	▲ 1		8	80.0%		
長浜赤十字病院	通常プログラム	5	5		5	100.0%	5						5	100.0%		
	地域医療重点 プログラム		0		0		0									
市立長浜病院		6	6		6	50.0%	3		3	▲ 2		2	6	100.0%		
公立甲賀病院		5	5		5	100.0%	5						5	100.0%		
彦根市立病院		4	4		4	75.0%	3		1	▲ 1			3	75.0%		
高島市民病院		3	2		2	50.0%	1		1				2	100.0%		
近江八幡市立総合医療センター		8	8		8	100.0%	8				▲ 1		7	87.5%		
淡海医療センター		9	9		9	100.0%	9						9	100.0%		
東近江総合医療センター		4	4		4	25.0%	1		3		▲ 2		2	50.0%		
JCHO滋賀病院		2	2		2	100.0%	2			▲ 1		1	2	100.0%		
合計		130	126	3	0	123	109	88.6%	3	0	13	▲ 6	▲ 7	115	91.3%	

(参考) 令和6年度から採用する臨床研修医数

病 院 名		令和5年度 定員数	令和6年度 定員数 a	定員数		採用状況								合計 j=c+d+e+f+g+h+i	令和6年度 定員充足率 j/a	備考
				自治医科 大学生	地域医療重点 プログラム (マッチング前)	マッチング 募集定員 b	マッチング 結果 c	令和6年度 マッチ率 c/b	自治医科 大学生 d	地域医療重点 プログラム (マッチング前) e	追加採用 (～国試発表前) g	国試発表前 (マッチング以降) f	国試不合格 h			
大津市民病院		9	9			9	100.0%					▲ 1	1	9	100.0%	
大津赤十字病院		14	14	2		12	100.0%	2						14	100.0%	
滋賀医科大学 医学部附属病院	Aプログラム	42	21	1		20	76.9%	1		7	▲ 2	▲ 4		32	78.0%	・基礎研究医P 採用なし
	Bプログラム		4			4										
	Cプログラム		15			15										
	地域医療重点 プログラム		1	1	0			0								
済生会滋賀県病院		10	10			10	100.0%							10	100.0%	
滋賀県立総合病院		10	10			10	100.0%					▲ 1		9	90.0%	
長浜赤十字病院	通常プログラム	5	5			5	100.0%							5	100.0%	
	地域医療重点 プログラム		0			0										
市立長浜病院		6	6			6	100.0%			1	▲ 1			6	100.0%	
公立甲賀病院		5	5			5	100.0%							5	100.0%	
彦根市立病院		4	4			4	100.0%							4	100.0%	
高島市民病院		3	3			3	66.7%			1				3	100.0%	
近江八幡市立総合医療センター		8	8			8	100.0%							8	100.0%	
淡海医療センター		9	9			9	88.9%			1		▲ 1	1	9	100.0%	
東近江総合医療センター		4	4			4	50.0%			2		▲ 1		3	75.0%	
JCHO滋賀病院		2	2			2	100.0%							2	100.0%	
合計		131	130	3	1	126	89.7%	3	0	12	▲ 3	▲ 8	2	119	91.5%	

令和9年度臨床研修 都道府県別募集定員上限

別紙

	R8年度募集 定員上限	R8年度病院 募集定員合計	基本となる数 (全国の研修医総 数推計値を人口 分布や医学部入 学定員で按分) (※1)	地域枠による 加算 (※2)	地理的条件等による加算				基本となる数と加 算の合計(仮上限) (※2+※3+※4)(※4)	直近の採用数等の保障					1%まで戻す ための追加配 分	R9募集定員 上限 (※5)
					地理的条件(100km ² キロメートルあたりの 医師数)による加算 (※3)	地理的条件(離島の 人口、離島の数)によ る加算	医師少数区域の 人口に応じた加算	都道府県間の医師 偏在状況に応じた 加算		直近(R7年度) の採用数	①×0.99と ⑥のうち 少ない方	仮上限に足す 数	仮上限と昨年 実績との差	仮上限から削 る数(削る数の 合計を⑨で按 分)		
					④					⑥	⑦	⑧	⑨	⑩		
	①	①'	②	③	④-1	④-2	④-3	④-4	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫
北海道	412	412	354	19	36	2	0	0	407	331	0	0	0	0	1	408
青森	160	149	99	65	10	0	0	0	173	91	0	0	82	13	0	160
岩手	139	118	97	44	10	0	0	0	150	72	0	0	78	12	0	138
宮城	214	214	190	8	14	1	0	0	211	185	0	0	0	0	1	212
秋田	105	103	76	36	8	0	0	0	119	65	0	0	54	8	0	111
山形	131	120	86	26	9	1	0	0	121	69	0	0	52	1	0	120
福島	183	163	122	58	13	0	0	0	192	129	0	0	63	10	0	182
茨城	270	234	197	64	0	0	0	0	259	205	0	0	54	8	0	251
栃木	185	185	159	17	12	0	0	0	186	170	0	0	0	0	0	186
群馬	158	153	133	21	10	0	0	0	162	111	0	0	51	8	0	154
埼玉	518	518	515	32	0	0	0	0	540	456	0	0	0	0	0	540
千葉	494	494	439	74	0	0	0	0	507	467	0	0	0	0	0	507
東京	1,254	1,254	1,195	22	0	7	1	0	1,211	1,248	1,241	30	0	0	0	1,241
神奈川	658	658	648	23	0	0	0	0	664	634	0	0	0	0	0	664
新潟	214	214	147	29	11	11	0	0	197	154	0	0	0	0	15	212
富山	105	105	85	18	6	0	0	0	108	88	0	0	0	0	0	108
石川	127	127	93	7	7	1	0	0	107	111	111	4	0	0	15	126
福井	86	86	62	9	5	0	0	0	76	54	0	0	0	0	9	85
山梨	105	83	67	48	5	0	0	0	119	58	0	0	61	9	0	110
長野	174	174	139	24	10	0	0	0	172	143	0	0	0	0	0	172
岐阜	178	178	134	37	10	0	0	0	179	171	0	0	0	0	0	179
静岡	303	303	248	62	0	1	0	0	308	287	0	0	0	0	0	308
愛知	551	551	524	37	0	1	0	0	555	552	0	0	0	0	0	555
三重	168	168	120	49	9	1	0	0	178	154	0	0	0	0	0	178
滋賀	124	124	102	14	8	1	0	0	124	115	0	0	0	0	0	124
京都	250	250	197	7	0	0	0	0	203	249	248	45	0	0	0	248
大阪	630	630	615	16	0	0	0	0	623	634	624	1	0	0	0	624
兵庫	400	400	375	18	0	2	0	0	390	402	396	6	0	0	0	396
奈良	123	123	104	16	0	0	0	0	119	122	122	3	0	0	0	122
和歌山	119	119	74	34	6	0	0	0	113	108	0	0	0	0	5	118
鳥取	82	82	46	37	4	0	0	0	85	43	0	0	0	0	0	85
島根	85	75	55	28	4	5	0	0	91	55	0	0	36	6	0	85
岡山	188	188	154	3	11	1	0	0	168	162	0	0	0	0	18	186
広島	203	203	190	20	0	3	0	0	211	179	0	0	0	0	0	211
山口	125	125	108	14	8	1	0	0	130	105	0	0	0	0	0	130
徳島	78	78	59	14	5	1	0	0	77	49	0	0	0	0	0	77
香川	100	100	77	11	0	10	0	0	97	64	0	0	0	0	2	99
愛媛	126	126	107	21	8	4	0	0	139	81	0	0	0	0	0	139
高知	92	92	56	34	4	1	0	0	93	49	0	0	0	0	0	93
福岡	399	399	402	4	0	1	0	0	402	372	0	0	0	0	0	402
佐賀	80	80	67	6	0	1	0	0	73	56	0	0	0	0	6	79
長崎	148	148	106	17	0	39	0	0	161	98	0	0	0	0	0	161
熊本	136	136	119	4	9	1	0	0	132	105	0	0	0	0	3	135
大分	101	101	92	13	7	1	0	0	112	75	0	0	0	0	0	112
宮崎	111	111	87	19	7	1	0	0	113	61	0	0	0	0	0	113
鹿児島	156	149	111	20	8	40	0	0	178	87	0	0	91	14	0	164
沖縄	156	156	107	17	0	38	0	0	160	153	0	0	0	0	0	160
計	10,904	10,759	9,338	1,214	274	177	1	0	10,895	9,429		89	622	89	75	10,970

(※1)「研修医総数推計値」は、令和9年度研修希望者数推計値に、研修希望者数に対する採用実績数の割合の過去3年平均(0.90)を乗じて算出

→令和9年度研修希望者数推計値 10,376人×0.90＝9,338人

(※2)地域枠学生数(実績)に今回の倍率(1.05)を乗じて算出

(※3)面積当たり医師数については、全国の平均値よりも少ない場合等に加算

(※4)②～④-2の合計が全国の募集定員上限(10,895人)を上回る場合、超過分を各都道府県の②「基本となる数」に応じて按分する形で調整

(※5)⑥から⑩の計算は、直近の採用数等の保障による激変緩和のための加減であり、追加する都道府県の定員は、他の都道府県の「仮上限」から、当該都道府県の「仮上限」と直近の採用数との差に応じて削減することにより調整。ただし、「令和8年度の募集定員上限を全て病院に配分した都道府県」は、「仮上限」からの定員削減の対象外(⑨＝0)とする

⑫の計算は、令和8年度の募集定員上限からの減少率が1%を上回る都道府県に対して、令和8年度の募集定員上限からの減少率が1%となるまで加算

また、広域連携型プログラムに係る対象人数は以下の通りとする。

東京都:62人以上(自都内:25人まで)、京都府:12人以上(自府内:5人まで)、大阪府:31人以上(自府内:0人)、岡山県:9人以上(自県内:4人まで)、福岡県:20人以上(自県内:8人まで)

(※6)四捨五入等の関係で表記上合計が一致しない場合がある。